

おもしろ算数 228 (小2年生)

(このページは、ちよくせつにゆうりよく直接入力できません。 みそのまま見るか、いんさつ印刷してもらってつか使ってね!!)

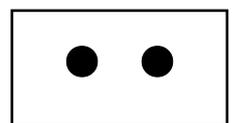
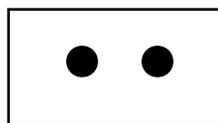
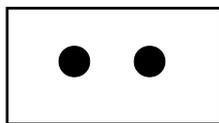
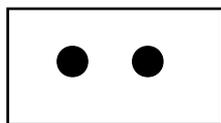
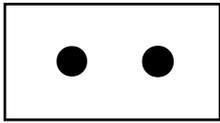
小学校2年生の みなさん、こんにちは。

おもしろ算数 **228** は、「かけ算」の問題です。



もんだい
【問題】

つぎの の中の ●の数を しき式にあらわして もとめましょう。



しき
【式】

こた
【答え】

答え. 式: $2+2+2+2+2=10$ 答え. 10こ

はじめに、1つの口の中の●の数が 口の数の分だけあります。
ことばのしきにすると、
口の中の数が いくつ分 あるから
式は、
2こずつの 5こ分で 10こになります。

つぎに、式で表すと、
 $2+2+2+2+2 = 10$ 答え. 10こ になります。

※同じ数の いくつ分の お話でした。

たし算であらわされる問題場面には、「同じ数の いくつ分」の場面があります。

このような場면을 かけ算であらわすことになります。

ここでは、かけ算のべんきょうの 考え方として、「同じ数の いくつ分」をとりあげました。

みなさんは「同じ数の いくつ分」の場面が かけ算のべんきょうにつながることをおぼえておいてね。